若き戦士

6/29
No.10

社会主義学生同盟日大支部

6.29理ろ免決起集会へ

サークル室解放斗争の前進にふまえ6.29理ろ免決起集会に結集せよ！

理ろ免部の全ての皆さん諸君！

既に御存知の如く、去る5日、理ろ免闘争委員会サークル連絡協議会は、本年4月以降、理ろ免部当局一枚岩の手中にあった7号館サークル室を大衆的な決定を持って実力で解放した。が、当局は再びサークル室を閉鎖した。我々はこれに抗議と、直ちに7号館学部長室、訓導室の封鎖を突破してゆなぞえ）た。我々はなってのサークル室が、実現主義と語と合いの力口ン的非避の場へと転落してゆなぞえ）得なかった事の問題を深刻にとらえなければならない。皆さん諸君！振り返ってご見たまえ、東大、日大当局の二年有余の時の推移に刻み込んだ当局の仕償を！我々自身のメルジョア的幻想と盲動を引き剥すのに何と多大な痛みを伴ったことか！サークル室とその解放斗争は決して、なるごとのであってはならないて、サークル室を現在の政治、社会情勢に対する告発と否定と変革と創造の拠点へとその位子を確定て、学園と通えるサークルの記憶とそのヨリの方向性を提出していなければならない。てなければ解放斗争は物とクミまへ転落する事は必然の過程としてある。

6.29サークル連協の対教授会団交に呼応し大学の全ゆる矛盾を更に引き裂け！

皆さん諸君！

既にサークル連協は、この間のロックアウト責任追求とサークル活動弾圧に対と、6.29対教授会団交を設定している。ロックアウト粉砕・サークル室解放斗争の前進は今、理ろ教授会を見ろこ無惨にその醜悪な姿をさらけ出させている。「教授会で賛成0、反対0でロックアウト、自主講座日程はまうだいじょうぶ」（教室封鎖主任になる事能を見よ！更に又、理ろ当局は自らの仔猫たち（日共・右翼）を動なと、内部なら自己を建設勢力を、そして理ろ7号館を中心とした、大学院大学設打破ll日大新三斗闘計画なるごとのまで、着々と推し進めこれる意図を明らかになった。全てが明らかにされようとしている。教授会の4月以降のサークル室の閉鎖ーサークル活動弾圧、5.23 5.24、5.14、そしてこれらの一連の攻撃の正体を、全ての皆さん諸君、更に引き裂け！もっと巨大な渡を打ち込め！6.29団交を勝斗とて、教授会団交にたたき込んだ当局ロックアウトという攻刀とり考えた明確な政治理位のその本質をあばきだして、勇気を追撃せよ！

安保、沖縄斗争を更に推進せよ！

皆さん諸君！ご存知の如く、政府当局による、今日更に斗い抜くんとするならばその様な前提の中で、そしてアジア会議において示されたように日本帝国主義が、アジア反革命者としての意志を大きく示し始めた二の時期に、この日本帝国主義を打倒し、解体する斗いとしてなければならない。今日安保ー沖縄の位子は、インドシナ革命斗への反革命軍事戦略を断ち切るそのとして"政治的決戦"へと更き進みつつある。佐ト・アルジョア政治委員会は、沖縄の地才自治体化ll一体化を名分に返還の才途にとている。ななる統治次琉球処分ll公年沖縄帝日主義的返還の過程の進行に対する我々の準備の内実は、米日琉ニ三日会談粉砕ー「沖縄返還粉砕ー」を実動にする斗争の質的飛躍として設定されねばならず、場所的、空間的政治価値ll一体化論の粉砕たるコインドシナ革命戦斗」との等価性獲得でなければならない。